

平成 26 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 2 新たな魅力と活力を創出し、交流するはつかいち
 政策目標 4 はつかいちならではの個性を育み、誇り・愛着が持てるまちに
 重点的取組 4 安全でおいしい食の里をつくる

担当課名	環境産業部 農林水産課		
予算科目目	予 算	1	一般会計
	会 計	5	農林水産費
	款	1	農業費
項	3	農業振興費	

事業名	担い手経営基盤強化事業	事業開始年度	平成 年度
		根拠法令 条例 個別計画等	新規就農総合支援事業実施要綱 廿日市市農業振興補助金交付要綱 第5次総合計画（農産物の品質向上）

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	新規就農者、認定農業者、農業生産法人、	新規就農者、認定農業者及び農業生産法人等に対し各種事業を実施することにより、地域農業の担い手となる農業者を育成・支援する。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
担い手協議会 市		補助金支払事務（審査、現地確認） 補助金申請事務

3 平成26年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 担い手支援事業補助金 1,000 千円 市、農業委員会、JA、県が構成員である廿日市市地域担い手育成総合支援協議会において、経営力の高い農業者を育成するため、若い農業者に対して、経営・生産技術の指導事業を行い、次世代の本市農業の担い手を育成する。 集落法人経営基盤強化事業補助金 3,000 千円 吉和地域の担い手である農事組合法人よしわが取り組む、売れる米づくりや地産地消（学校給食米）の推進を促し、農業経営の安定に向けて支援する。 新規就農総合支援事業（青年就農給付金） 10,500 千円 新規就農者の就農直後の経営の不安定な時期に所得を確保するための給付金を交付することにより、就農後の確実な定着と早期経営安定を図る。 生産体制整備・販路拡大支援事業（農業振興ビジョン再構築事業）【新規】 2,700 千円 担い手の計画的な生産体制整備・販路拡大を図り、生産者と実需者（飲食店、製造・販売業者等）をつなぐシステムを構築し、地元産業の活性化につながる仕組みをつくる。 	
	【歳入】	
	農業振興基金繰入金	3,000 千円
	新規就農総合支援事業補助金	10,500 千円
	【歳出】	
	担い手支援事業補助金	1,000 千円
	集落法人経営基盤強化事業補助金	3,000 千円
	新規就農総合支援事業（青年就農給付金 7名）	10,500 千円
	生産体制整備・販路拡大支援事業委託料	2,700 千円

コスト情報（円）	項 目		平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	平成 26 年度予算
	財源内訳	直接事業費 A	6,626,109	22,400,000	17,200,000
		国庫支出金			
		県支出金	6,000,000	17,400,000	10,500,000
		借入金（市債）			
		その他(使用料など)		4,000,000	3,000,000
		市（市税など）	626,109	1,000,000	3,700,000
		人件費(按分) B	0.11 人 964,920	0.11 人 962,720	0.11 人 936,210
		総事業費(A+B)	7,591,029	23,362,720	18,136,210
	ト換算 単位 コスト	① 人口(4月1日現在)	118,000 人	118,000 人	117,680 人
市民1人当たり		64	198	154	
	②	0	0	0	

到達目標	活動及び成果指標		単位	H24実績値	H25目標値	H26目標値	H27目標値	備考
	活動	新規就農者経営面積	a	549	866	966	1,066	
	成果	新規就農者（給付金対象者累計）	人	4	7	9	11	
		軟弱野菜(ほうれんそう等)販売量	t	92	92	96	132	
		認定農業者数	戸	22	25	27	31	